

助成番号

※記入しないでください。

(教育団体助成 様式3)

# 日教弘愛知支部 教育研究団体助成事業 成果報告書

令和〇年〇月〇日

公益財団法人 日本教育公務員弘済会愛知支部  
支 部 長 様

助 成 団 体 名 〇〇研究会

代表者職名・氏名 会長 〇〇〇〇

代表者（学校長等）は成果報告書の記載内容について承認しています  (チェックマークを記入⇒)

研究活動名	(例1) 主体的に学びに取り組む生徒の育成				
研究(活動)期間	令和〇年〇月～令和〇年〇月				
記入者	職・氏名	□□・〇〇 〇〇	助成金額	20万 円	
	勤務先	〇〇〇〇学校			
	連絡先	TEL	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	FAX	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
		E-mail	〇〇〇@□□□.△△△.jp		
概要 (600字～800字にまとめてください。)					
<p>本研究では、生徒が身近な問題に主体的に関わり、諸感覚を働かせながら生徒なりの「ものの見方・考え方」を獲得していく学びの姿を捉え、その学びの過程のそれぞれの時期にふさわしい指導のあり方や教材の工夫、生徒理解に基づく評価の在り方等を明らかにしていった。</p> <p><b>【名古屋地区】</b> 名古屋地区の学校では、生徒一人一人が自分の取り組みたいことにじっくりと関わり、夢中になって学ぶことができる環境の整備を工夫し、主題に迫っていった。環境整備の一つとしてタブレットなどのICTを活用し、生徒が自由な発想でさまざまな学びを創出させることをねらい、実践に取り組んだ。事例研究会や研究発表会を通して生徒理解が深まり、環境整備のポイントを明らかにすることで、実践に活かしていこうとする意欲が高まった。</p> <p><b>【尾張地区】</b> 課題研究に重点を置き、生徒の姿や思いを探りながら、生徒が取り組みたい学びを生徒が満足するまで行えるように、必要な環境の整備や教師の援助について研究を進めた。生徒の自主的な学びをより高めるためには、さらなる環境の整備や家庭や地域からの支援や援助も必要になることが確認できた。</p> <p><b>【三河地区】</b> 「主体的な学びを通して豊かな言語活動に取り組む」をサブテーマに掲げ、自分の気持ちや考えを他者にどう伝達するか、その場・その時にふさわしい言葉を選ぶことができるように、教師はどのような指導・援助ができるかを研究した。生徒の主体的な学びが充実すると、自分の気持ちを言葉にして表現したり、自分の考えをお互いに伝え合ったりする姿が増えることが分かった。</p> <p>各地区で行った研究を報告書としてまとめ、研究の成果を共有することができた。今後も研究主題についての理解を深め、研究を進めていきたい。</p>					

# 会計報告 (例1) 助成金のみで運営している場合。

令和〇年〇月 ~ 令和〇年〇月

## < 使途明細書 >

項 目	金 額 (税込)	内 訳 (品名・税込単価・数量等)
調査研究費	¥20,000	参考図書費 1,000円×20冊
印刷製本費	¥120,000	印刷製本費 300円×400冊
消耗品費	¥15,000	用紙 5,000円、文房具 5,000円、封筒 5,000円
会議費	¥30,000	会場借用費 5,000円×6回
通信費	¥15,000	郵送費 15,000円
		※できるだけ具体的な領収書を揃え、
		別紙に貼付して提出する。
合 計	¥200,000	

- 領収書 (コピーも可) は、別紙 (A4判用紙等) に貼付してください。
- 助成金額に相当する部分のみの報告にしてください。ただし、本会の助成金以外の財源と合算して支出した場合は、「〇〇からの〇〇万円を含む」旨を内訳欄または下の備考欄に記入してください。
- 下記の経費は、助成対象となりません。
  - 研究 (活動) とは関係なく、団体運営のための人件費などの通常経費
  - 研究 (活動) 実施に関わる経費のうち、スタッフの人件費・旅費・飲食費、助成団体内部へ還流する謝金・会場費等

## < 備 考 欄 >

助成番号

※記入しないでください。

(教育団体助成 様式3)

## 日教弘愛知支部 教育研究団体助成事業 成果報告書

令和〇年〇月〇日

公益財団法人 日本教育公務員弘済会愛知支部  
支 部 長 様

助 成 団 体 名      〇〇学校長会

代表者職名・氏名      会長 〇〇〇〇

代表者（学校長等）は成果報告書の記載内容について  
承認しています       (チェックマークを記入⇒)

<b>研究活動名</b>	(例2) 学校力を高める学校経営の研究				
研究(活動)期間	令和〇年〇月～令和〇年〇月				
記入者	職・氏名	□□・〇〇 〇〇	助成金額	100万 円	
	勤務先	〇〇〇〇学校			
	連絡先	TEL	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	FAX	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
		E-mail	〇〇〇@□□□.△△△.jp		

概要 (600字～800字にまとめてください。)

上記の主題に対して、各委員会が個々の具体的な目標を設定し、研究を進めた。

〇〇委員会

- 1 教職員の勤務時間等に関して各校の実態を調査し、法的な視点から問題点を検討した。
- 2 教職員評価制度について各校の取組状況を調査し、その意義と効果を研究した。
- 3 学校行事実施時に発生した教職員の服務上の問題について情報を共有し、その対策を検討した。
- 4 勤務の割り振り変更にもない発生した教職員の服務上の問題について、各校の具体例を調査し、対応策を検討した。
- 5 改正給特法により懸念される学校現場での諸課題について、その対応策を研究した。

△△委員会

- 1 教職員定数の改善と配置の工夫について、地区ごとの現状を調査し、その対応策を研究した。
- 2 教育にかかる諸条件の整備・充実に関して、各校の現状を調査し、対応策を検討し、要望としてまとめた。
- 3 教職員の給与や処遇の改善と充実について、各校の教職員に意識調査を行い、その結果を分析した。

□□委員会

- 1 学校経営に関する先進校の取組を情報収集し、当該校から講師を招聘して研修会を実施し、研究を進めた。
- 2 全〇大会と全□大会の開催に向けて、その準備と運営について研究を進めた。
- 3 児童生徒の健全育成と家庭教育に寄与する教育的刊行物を編集し、その普及活動に取り組んだ。

〇△委員会

- 1 自己の将来に向けた生き方を育てる進路指導について、全体的運営のあり方を研究し、発表会を開催した。
- 2 入試制度の円滑な実施に向けて必要となる対応を検討し、進路指導に関わる様々な課題を解決するための調査研究に取り組んだ。

〇□委員会

- 1 先進的な教育活動に取り組んでいる地区や学校への視察を行い、関連する研修会への参加を通して調査項目を検討した。
- 2 働き方改革の取組と課題について各都市での現状について調査し、その結果をまとめた。

